

「閉塞感・期待感」

2008年のリーマンショック、2009年の歴史的政権交代、円高・・・などこのところ国内外の政治・経済に亘る激動に遭遇し、人心は戸惑いと閉塞感を拭えない状況にある。



日本の財政再建・健全化も、もはや現実的で有効な方途はないのではないかと後世の世代が担う負担を思うと気が重い。

新政権は税制全般の抜本改革の方針について

「納税者の立場に立った公平・透明・納得の三原則を基本とする」としている。

とりわけ「公平原則」は、納税者番号制導入を前提に、より精緻で複雑な税制を志向することになる。

いずれの原則も、社会正義の実現に適うものであろうが、莫大な時間とコストを要する。

民主主義は大切にしなければいけないが、ことが捗らず高くつく。

・・・あれこれ地方の一支部長が悩んでも致しかたない。

税理士の業務環境も、税理士会の活動も、この先様々な変化が予想される。面白い展開を期待している。

定期総会開催

2010年6月11日、第28回定期総会がホテル・ザ・グラマシーで開催されました。各議案は満場一致で承認され、その後来賓を代表して永井功徳山税務署長より祝辞がありました。



総会懇親行事結果

ゴルフ同好会 6月9日(水) 周南カントリー倶楽部

参加	13名	グロス
優勝	田中輝彦	95
準優勝	松田 明	88
第3位	磯崎博文	101

麻雀大会 6月11日(金) ホテル・ザ・グラマシー

参加	5名
優勝	松田 明
準優勝	河村 實

囲碁大会 (中止)

ボウリング大会 6月1日(火) 徳山スターレーン

参加	11名	アベレージ
優勝	松村康浩	162
準優勝	池中信雄	159
第3位	松田 明	179

釣友会 6月5日(土) 水無瀬一文字波止

参加	8名		
優勝	村上龍宏	30.0cm	チヌ
準優勝	宮崎亮介	27.0cm	アジ
第3位	西田 了	25.0cm	アジ

小旅行 6月4日(金) 光方面

参加 8名

室積を観光ガイドとともに1時間散策

かんぼの宿光で温泉・昼食

冠山総合公園を散策



総会スタッフ



私が小中学生向けの租税教育の講師をお引き受けしてから、3年を経過しました。

① 最初は、私の母校のY小学校でしたので、校舎や後輩たちに対する興味もあり、気軽に引き受けてしまったのです。この故郷の私の生まれた地区は、今ではダムの底に沈んでいますが、小学校1年生から約1里の道を通ったものでした。

まずびっくりしたのは、私が在籍していたのは終戦直後でしたので、産めよ増やせよ、という国策で各学年とも平均50～60名もいた児童の数が、各2～3名に減っていたことでした。過疎化とはいえ、ひどいことになっている現実を知らされました。

租税教育ということで気負って出かけた学校では、普段で5・6年生1クラスですが今回は4年生以上8名の合同授業になっておりました。興味があったので、その昔、学校建築のおり、父母が寄進したり労力を提供したりした話などから税の話に入りましたが、熱心に聞いてくれました。時折、質問に答える児童に名前と地区を聞いたところ、懐かしい同級生の苗字と、そっくりの顔がそこにあったので

② 次の年は、橋で渡れる島の小学校でした。ここの児童も4年生以上で9名、みんな顔をあげて熱心に聞いてくれました。俳句に「入学式 どの子も上を 向いており」というのがありますが、興味あることに目を光らせている児童の姿に感銘しました。

特に1億円のレプリカには興味があつたみたいで、生涯の収入が1億円近くあるとして、何に使うかと質問したところ、そこは子供らしくゲーム機を買うとか、貯金するとか、島の子らしく困っている人にあげるとか答えてくれましたが、収入があつたら、まずは税金を払ってから残りを使うということには理解を示してくれました。

なお4年生の男の子が1億円の10キロのレプリカを軽々と頭上に差し上げて見せましたが、租税教育にはいい物を作ったものだと感服しました。しかしそろそろ代替わりのものが欲しいです。それにしても、頼もしい将来の島人たちでした。



③ 今年は別の島の中学生7名と小学校の児童2名での合同授業でした。ここの生徒も皆顔を上げ目を光らせて聞いてくれました。戦時中は、命をかけて戦った青年たちがこの島から旅立っていったことを教育の中で教えているということでした。

私もこの島で「逝かざれば 好々爺かも 夏終わる」と俳句に詠んだことがあり、俳句雑誌に掲載されていますが、この子達を見ているとその感を一層強くしました。

また、この子たちの半分は街中の子で、不登校だった子をこの島で引き受けているとのことでした。この島に在住させている子、船で通学させている子と半々だそうですが、そうした生徒たちに、明るい未来を提供している市教育委員会や父兄などの努力、島の子だけではいずれば以降の憂き目を見ることへの島人達の先見の明には、思わず頭が下がる思いがしました。これが全国的な対策になればもっといいのと思いました。

以上ですが、少人数の学校での租税教育の場で、多くのことを学ぶことができました。ありがとうございました。

中国税理士会報への掲載 (2009. 09 No.548～2010. 8 No.559)

以下の支部会員(敬称略)にご投稿いただきました。ありがとうございました。

No.548	中国山脈	谷村健一	国民に受け入れられる税制を！
No.549	研修会レポート	合田賢治	広い視野で力をつけよう
No.551	中国山脈	松田正治	1人あたりGDPと消費税
No.551	私ハマってます	森山雅之	ジュニアヨットクラブでの活動
No.552	語る寅年	加賀野敏行	還暦に思う
No.556	わが支部わが街	古林照己	海と山を満喫できる街
No.557	論壇	小野宗典	新政権下における税制改革への一考察
No.559	総会雑感	宮崎亮介	「熱」い？総会
No.559	囲碁大会A組優勝	谷村健一	1目差で優勝

新入会員ご紹介

自己紹介

登録番号 116551 唐本和明

平成22年7月に登録しました唐本和明（昭和41年生、44歳）です。旧徳山市に生まれ、岐山小、岐陽中、徳山高校と徳山で過ごし、大学は國學院大學（東京都）に進学しました。平成6年から父の唐本太郎税理士事務所へ勤務しましたが三年後に父が他界、その後は石津岩雄税理士事務所で三年半、石津岩雄先生が休業された後は山根信義税理士事務所に勤務し、平成20年に東亜大学通信大学院に入学、勤務を続けながらこの春卒業し登録となりました。そして、これからも山根信義先生のもとで補助税理士として業務を行います。



私は父の退会時にお世話になりました先生方にご挨拶ができませんでした。この場をお借りして御礼申し上げます。また、父同様にご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

登録番号 2150 税理士法人ゆいまーる

加賀野敏行(代表社員)



宮崎亮介



森山雅之



「ゆいまーる」とは沖縄のことばで「みんなで助け合う」という意味があります。

私たちは、「私たち自身が経営革新していき、多様化していくお客様のニーズに的確に対応し、お客様の永続的繁栄にもっとお役に立つにはどうしたらよいのか？」と考え続け、私たちが「ゆいまーる」のが一番良い方法なのではないか、その方法として「税理士法人」を設立しようという結論に至りました。

これを機に、職員一同、日々益々精進してまいりますので、どうぞ引き続きご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

支部会員の書きたい放題

50の手習い

西田 了



末の娘が高校生のころ、突然釣りに連れて行っけと言ひ出し、困り果て釣りが趣味のKさんをお願いすることにし、早速御教授を受ける事になりました。

えさのつけ方から何もかも、ようやく竿を出し暗い海面にゆらゆらと浮かぶボヤーと光る浮きを眺めていると、やがて、その浮きがツンツンと何かに突かれているように動き、スーと海中に沈んで、来たーと竿を上げると激しい抵抗があり、Kさんに手伝ってもらいやっと釣り上げました、なんとこれが43センチのチヌ、しかしこの事がその後の私の人生を変えることとなりました、私は魚を釣りましたが、私は海に釣り込まれてしまいました、やがて、大津島での夜釣り、メバルが

沢山釣れました、ますますエスカレートして中古の漁船を買い、船釣り、飽き足らずプレジャーボート、それから免許取得、やや順番が違いますが、最近では毎週海釣りを楽しんでいます。

しかし、私には一つのこだわりがあって、釣り上げられる魚さんにとってはある意味最後の食事です、ルアーや疑似餌での釣りはやりません。

無趣味だった私にとってすばらしい出会いになりました、釣行をせがんだ娘に感謝、快く手ほどきして頂いたKさんに感謝、お陰で人生の楽しみが増え、豊かになった気分です。今年の夏はとても暑く船は出せませんが、秋が楽しみです、たまに「やず」や「はまち」がつれます。

仕事は努力すればある程度の年齢まで出来ると思いますが、魚釣りは多少体力が要るのでいくつになってもという訳にはでしょうが、出来るだけ長く釣り人生を楽しみたいものです。